

【2014年の日本と世界】

- ★ 天皇陛下が傘寿をお迎えあそばされたことを心からお祝い申し上げます。
- ★ 今年4月から経済では消費税が8%になりますが、国政は社会保障の持続性と公平性を確保していく責任があります。また財政再建をしつつ、少子化対策や奨学金制度の拡充など若い世代に寄り沿う政策を強化する必要があります。
- ★ 外交では日米関係の改善と強化のほか、TPP交渉の成功や核軍縮の推進が必要です。なお、今年は日本とスイス外交関係樹立150周年です。平和と先進性の国スイスから学ぶこと多い時代です。



【第185回国会概観】

- ★ 第185回国会（臨時会）は衆参のねじれ解消後初の国会。10月から3日間の会期であった。私は、農林水産委員会与党次席理事や消費者問題特別委員会の与党筆頭理事を務めた。また沖縄振興と普天間飛行場移転へ政策環境整備に全力を尽くした。
- ★ 農林水産委員会では、農地中間管理機構創設の法案の可決を得た。これは自分の農地を売ることなく、新設の公的な中間管理機構に貸せば、同機構が土地整備をして受け手を探し、耕作放棄地などの利活用が可能になる画期的な仕組みで、TPP対応にも役立つ。法案成立の翌週には補正予算を調整し、機構の立上げや貸し手への協力金交付などを可能にする補正予算を確保した。
- ★ 消費者問題特別委員会では、消費者団体等の悲願の消費者被害集団的回復訴訟法案の全会一致成立を与党理事として実現した。継続審査となっていたが、今国会では衆参両院で審議し成立した。これは消費者被害で泣き寝入りすることがないように、国が認定する特定適格消費者団体が個々の消費者を代弁して被害者集団の財産的被害回復を実現するもので、世界的にも珍しい2段階方式という一般消費者が係りやすい制度となる。高齢化社会での消費者被害を抑止する効果もある。
- ★ 沖縄振興では、自民党沖縄振興調査会長として、普天間飛行場移設先の名護市が「経済金融活性化特区」として法人税の所得控除制度等の対象事業を大幅に広げ、かつ事業認定の権限を大臣から知事に移譲することを可能にした。26年度予算査定でも国として満額回答を超える最大限のことをした。

【立法活動以外】

- ★ ベトナム共和国ホーチミン市で行われたアジア太平洋の軍縮不拡散会議に参加し核不拡散体制とエネルギー問題につき討議した。(2013/10/11~13)
- ★ 国際会議を日本に誘致するための日本最大のエキスポである国際ミーティング・エキスポ IME 2013 を非営利の一般社団法人 JCCB 会長として主催した。(2013/12/10)



いのぐちくにこ

猪口邦子 参議院議員(千葉県選挙区/自民党)  
元少子化大臣 元軍縮大使 政治学博士(Ph.D.)  
Kuniko INOBUCHI, Ph.D. 上智大学名誉教授 日本学術会議会員



(ふりがな)

名前

住所 〒

Tel

E-mail

市川市生まれ 市川市立八幡小学校/桜蔭中学・高校/上智大  
1982 ミエール大学大学院政治学博士号取得(Ph.D.)  
1990-06 上智大学教授(国際政治学)  
2002-04 軍縮大使(ジュネーブ)  
2005-09 衆議院議員  
2005-06 第3次小泉改造内閣にて少子化大臣  
2010 日本大学教授(国際政治学)  
2010- 参議院議員

受賞歴

文部大臣賞(NHK青年の主張)  
吉野作造賞(著書『戦争と平和』東大出版会)  
エイボン女性大賞(小型武器軍縮の国連議長)

くにこism  
西村書店

戦争と平和  
東京大学出版会

ポスト覇権システムと日本の選択  
筑摩書房

(吉野作造賞)  
戦略的平和思考  
NTT出版

父方の祖母、故 横田葉子は大多喜町の出身。養老溪谷など郷土愛を詠んだ女流歌人。西小学校正門に歌碑がある。



※チェックを  
よろしく願  
いします。

猪口邦子の政治活動用  
電子メール(選挙期間中  
にあつては、選挙運動用  
電子メール)を受信する  
ことに同意いたします。